

東京外国語大学 MOODLEマニュアル VER. 5.1

学習の可視化・多様化を指向したe-Learning
教育システムの開発と教育の高度化



目次

- 1.1. moodleとは
- 1.2. moodleへのアクセスとログイン
- 1.3. コースページを新たにつくる
- 1.4. コースページの編集
- 2.1. 資料の配布
- 2.2. 課題の提出指示
- 2.3. 「フォーラム」(意見交換の場)
- 2.4. 小テストをつくる

1.1. moodleとは

Moodleは、コンピュータを利用して教育・学習活動を支援するシステムです。インターネットにアクセス出来る環境があれば、いつでもどこからでも利用出来ます。Moodleを使うと、例えば、次のようなことが可能になります。

- ・授業で使う資料の配布
- ・課題の回収
- ・学生とのコミュニケーション(質問、コメントの投稿)
- ・オンラインテストの実施

※全てのユーザ(学生および教職員)は、Moodleへログインして、あらゆる作業を行います。

1.2. moodleへのアクセスとログイン

Moodleを利用するための方法

① 下記URLからのアクセス

<http://mdle.tufs.ac.jp/moodle/>

② 東京外国語大学Webページからのアクセス

まずWebページを見るためのアプリケーションを起動し、次の手順で東京外国語大学のMoodleのページを開いて下さい。

1.2. moodleへのアクセスとログイン

②東京外国語大学Webページからのアクセス

(1)東京外国語大学Webページ(<http://ww.tufts.ac.jp/>)を開く。

(2)同ページ上部「**学部・大学院**」をクリック

The screenshot shows the homepage of Tokyo University of Foreign Studies. At the top, there is a search bar with the text 'moodle' and a search button. Below the search bar, there are several navigation links: お問い合わせ, 組織・附属施設, 交通アクセス, サイトマップ, and English. The main navigation menu is a horizontal bar with the following items: 大学紹介 (ABOUT TUFS), 入試情報 (ADMISSION), 学部・大学院 (EDUCATION), 学生生活・就職 (CAMPUS LIFE), 留学 (STUDY ABROAD), 研究活動 (RESEARCH), and 国際交流 (INTERNATIONAL AFFAIRS). The '学部・大学院' link is highlighted with a red box. Below the navigation menu, there is a large banner area with the university's name in Japanese and English. To the left of the banner, there is a blue box with text about the 2016 spring admission for the Graduate School of International Studies. At the bottom of the banner, there is a navigation bar with the same items as the main navigation menu. The '学部・大学院' link is again highlighted with a red box. A red arrow points from the '学部・大学院' link in the main navigation menu to the '学部・大学院' link in the banner navigation bar.

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

ちかみち、サイト内クイックリンク moodle 検索

お問い合わせ 組織・附属施設 交通アクセス サイトマップ English

大学紹介 ABOUT TUFS 入試情報 ADMISSION **学部・大学院 EDUCATION** 学生生活・就職 CAMPUS LIFE 留学 STUDY ABROAD 研究活動 RESEARCH 国際交流 INTERNATIONAL AFFAIRS

卒業生の方へ 保護者の方へ 社会・国際貢献 教職員専用

東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

2016年春 大学院総合国際学研究科は「世界言語社会専攻」と「国際日本専攻」2専攻に生まれかわります
※設置許可申請の予定です。変更が生じる可能性があります。

世界知の蓄積と、地球
accumulation of world knowledge, int

入試情報 ADMISSION **学部・大学院 EDUCATION** 学生生活・就職 CAMPUS LIFE

保護者の方へ 社会・国際貢献 教職員専用

5

1.2. moodleへのアクセスとログイン

(3)「**学部・大学院**」のページ下部、「**e-Learning システム**」の下の項目「**TUFS Moodle**」をクリック

The screenshot shows a website navigation menu with several categories. The 'e-Learning システム' category is expanded, and the 'TUFS Moodle' item is highlighted with a red rectangular box. Below it, the text '2013年4月導入。' is visible. Other items in the 'e-Learning システム' category include 'ICC Study' with the description '学術リテラシーなどで利用しています。'. Other categories visible include '言語・コース案内ページ', '国際社会学部', and '公開審査のお知らせ'.

- ▶ [言語・コース案内ページ](#)
- ▶ [スタッフ](#)
- ▶ [履修例](#)
- ▶ [ゼミ案内](#)
 - [言語・情報コース](#)
 - [グローバルコミュニケーションコース](#)
 - [総合文化コース](#)

○ **国際社会学部**

- ▶ [学部長メッセージ](#)
- ▶ [国際社会学部の教育](#)
- ▶ [地域・コース案内ページ](#)
- ▶ [スタッフ](#)

- ▶ [アドミッションポリシー](#)
- ▶ [カリキュラムポリシー](#)
- ▶ [ディプロマポリシー](#)

▶ [公開審査のお知らせ](#)

▶ [カレンダー](#)

▶ [大学院学生研究室の利用心得](#)

○ **e-Learning システム**

- ▶ **TUFS Moodle**
2013年4月導入。
- ▶ [ICC Study](#)
学術リテラシーなどで利用しています。

1.2. moodleへのアクセスとログイン

①および②、いずれの方法でも、以下のような認証画面が表示されます。ここでユーザ名とパスワードを入力し、「ログイン」のボタンをクリックします。(ユーザ名とパスワードは、ともに、TUFS総合コラボレーションセンターから取得したもの)

Font 12

あなたはログインしていません。

TUFS

TUFS Moodle 2013年度

Home ▶ ログイン画面

アカウントをお持ちの方ですか?

ユーザ名とパスワードを入力してください
(ブラウザのクッキー設定を有効にしてください。)?

ユーザ名

パスワード ログイン

ユーザ名を記憶する

[ユーザ名またはパスワードを忘れましたか?](#)

1.2. moodleへのアクセスとログイン

ログイン後の画面

ログインしているユーザの名前

外語大

ログアウト

TUFSS Moodle 2013: マイホーム

このページを編集する

ナビゲーション

- Home
- マイホーム
- サイトページ
- マイプロフィール
- マイコース
 - Moodle概要

設定

- マイプロフィール設定

コース概要

Moodleの概要

あなたに注意が必要な課題があります。

新しいフォーラム投稿があります。

マイプライベートファイル

利用できるファイルはありません。

プライベートファイルを管理する

オンラインユーザ

(5分)

マイコース

Moodleの概要

すべてのコース ...

作業を終えたら、ブラウザを閉じるのではなく、必ず画面右上の「ログアウト」ボタンをクリックしてログアウトする。

1.3. コースページを新たに作る ※moodle上で申請

TUFS Moodle ホーム画面 ▼

The screenshot shows the TUFS Moodle 2013 home page. On the left sidebar, under the 'マイコース' (My Courses) section, the link 'すべてのコース...' (All Courses...) is circled in red. A callout bubble with a black border and white background points to this link, containing the text: ① 「すべてのコース」をクリック (Click 'All Courses').

TUFS Moodle 2013年度 日本語 (ja)

メインメニュー

- サイトニュース

ナビゲーション

Home

- マイホーム
- サイトページ
- マイプロフィール
- マイコース

マイコース

- Moodleの概要
- 英語学研究所
- すべてのコース...**

管理

- マイプロフィール設定

TUFS Moodle 2013 について

TUFS Moodle 2013 は、文部科学省の平成25年度特別経費(学習の可視化・多様化を指向したe-Learning 教育システムの開発と教育の高度化)を得て運営されています。

【概要】
学生の学習行動と習得度を可視化(指標化)するとともに、学生の学習内容・学習形態の多様化や授業方法の多様化に対応した次世代型のe-Learning 教育システムを開発する。また、対面授業との組合せに効果的かつ効率的な授業方法において、より積極的に活用し、授業方法の多様化を推進し、教育の高度化を図る。

Moodle の利用マニュアル(Ver1) が完成しました

学習の可視化・多様化を指向したe-Learning 教育システム

プロジェクトの目標 → 概要 学習対象に応じた授業方法の多様化に対応した次世代型教育システムを開発する。

学習の可視化
学習の多様化

取組内容

- (1) e-Learning 教育システムを活用し、学生の学習行動・習得度を可視化
- (2) 収集したデータから学習行動と成果の相関を分析し、より効果的な教育手法を開発
- (3) e-Learningコースを本学の正規教育として活用、外部にも公開
- (4) e-Learningコースの高度利用を行い、本学教育の多様化・高度化を推進

必要性

- e-Learningシステムを利用した教材開発・提示・教材改善のサイクルに止まることなく、さらに高度化しより直接的に学生の達成度向上を目指す(学習行動の可視化とメンタリング)
- 教養教育のすそ野の拡大に対応し、多様なe-Learning教材の提供と多様な学び方の実現(正規教育枠組みとしての多様性)

成果 3つの教育システム

- ① 教育システム(評価され改良を実施) 英語、中国語、日本語、ヨーロッパ諸語(大言語)
- ② 教育システム(遠隔授業の実施等)

TUFS Moodle 2013年度

ナビゲーション

Home

- マイホーム
- ▶ サイトページ
- ▶ マイプロフィール
- ▶ マイコース

管理

- ▶ マイプロフィール設定

▶ Moodle 利用マニュアル

▶ 外国語学部

▶ 世界教養プログラム (Global Liberal Arts Program)

▶ 言語文化学部 (School of Language and Culture Studies)

▶ 国際社会学部 (School of International and Area Studies)

▶ その他

▶ 2012年度のサンプル

▶ 大学院総合国際学研究科

コースの検索:

② 「コースをリクエストする」をクリック

コースリクエスト

Home ▶ コースリクエスト

コースリクエスト

あなたがリクエストするコースの詳細

長いコース名*

コース省略名*

カテゴリ

要約

Moodleオートフォーマット

このコースを開講したい理由

管理者がこのリクエストを判断するための支援情報*

* マークが付けられたフィールドは必須入力

③ 「コース名」等、必要事項を入力

※ 「カテゴリ」も要指定
(「外国語学部 言語・情報コース」 etc.)

④ 「コースをリクエストする」をクリック

⑤ 可視化プロジェクト事務局からコースページ設定に関する案内が、程なくメールで届くのでチェック
→手続き完了

1.4. コースページの編集

Moodleの概要

Home ▶ マイコース ▶ その他 ▶ Moodle概要

- ナビゲーション
- Home
 - マイホーム
 - サイトページ
 - マイプロフィール
 - 現在のコース
 - Moodle概要
 - 参加者
 - バッジ
 - 一般
 - 第1回
 - 第2回
 - 第3回
 - 課題の提示
 - 課題の提示学生からの見え方
 - トピック 6
 - コースの作成
 - 音声付きページのデモ
 - 活動またはリソースの追加について
 - トピック 10

Moodleの紹介をmoodleの機能を使ってご説明します。

- ニュースフォーラム
 - 一般ニュースとお知らせ
- TUFS Moodleに対する要望
- 出欠
- 作成途中マニュアル置き場

第1回

授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。

第1回レジュメ

第2回

授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。

第3回

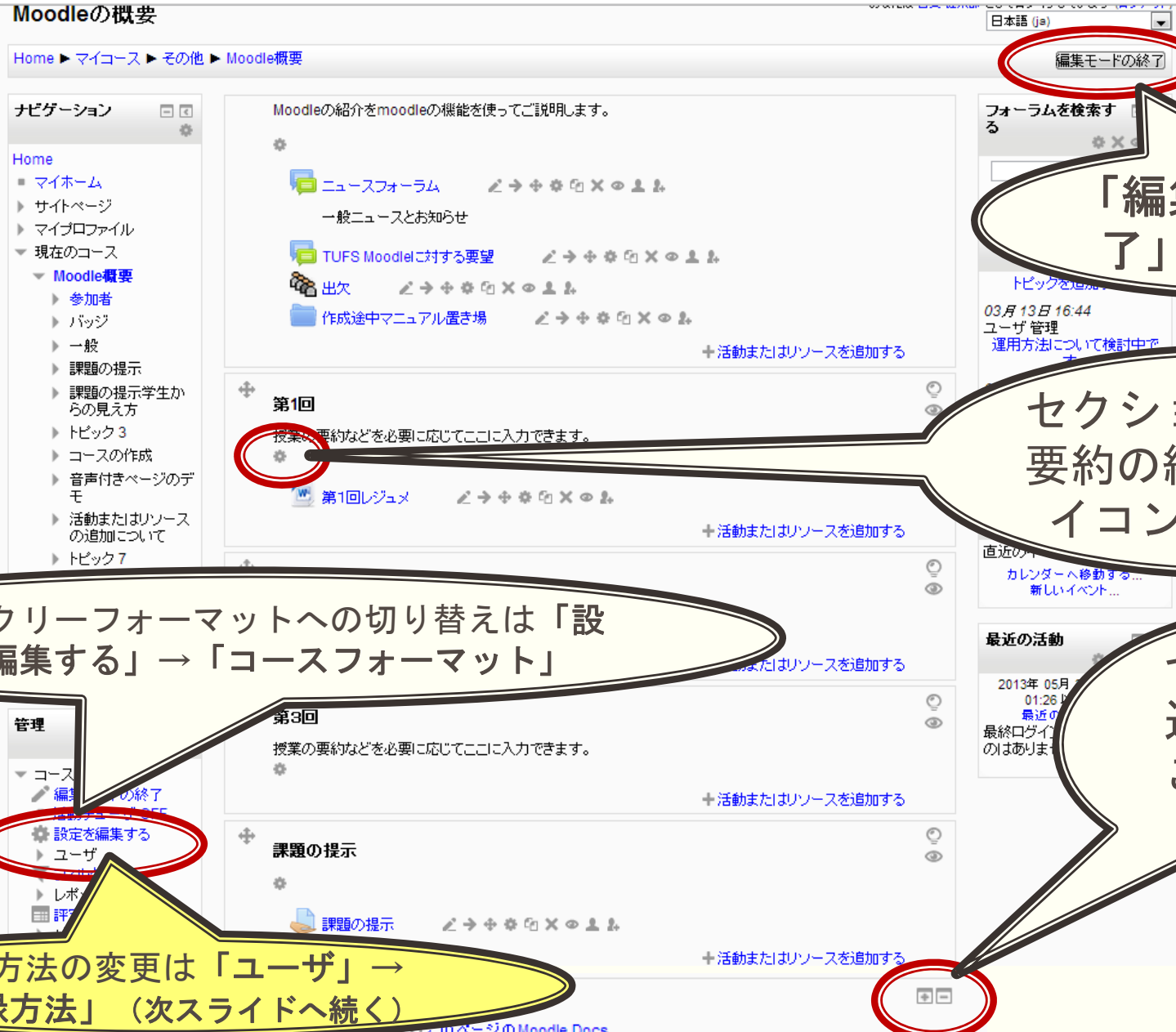
授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。

編集モードの開始

「編集モードの開始」をクリック

トピックフォーマット
(編集でウィークリーフォーマットに変更も可)

編集モード画面



編集モードの終了

「編集モードの終了」で編集完了

設定

セクションの名前や要約の編集はこのアイコンをクリック

ウィークリーフォーマットへの切り替えは「設定を編集する」→「コースフォーマット」

設定を編集する

登録方法の変更は「ユーザ」→「登録方法」（次スライドへ続く）

セクションの追加・削除はここをクリック

設定

※コースへの学生の登録方法

初期設定は「**手動登録**」（コース管理者が学生一人一人を手動で登録する必要あり）

→ 「**自己登録**」を有効にすれば、**コースページへの登録は学生各自にやってもらえる。**

「管理」（画面左下側）▶「ユーザ」▶「登録方法」▶「登録方法を追加する」▶「自己登録」▶「登録キー」（任意）▶「登録方法を追加する」（確定ボタン）

Home ▶ Career English Task-Based ▶ ユーザ ▶ 登録方法

ナビゲーション

- Home
- マイホーム
- サイトページ
- マイプロフィール
- 現在のコース
 - 参加者
 - レポート
 - 一般
 - トピック 1

登録方法

名称	ユーザ	上へ/下へ	編集
手動登録	1	↓	⊗ ⊕ ⚙
...	0	↑ ↓	⊗ ⊕ ⚙
...	0		⊗ ⊕ ⚙

登録方法を追加する [選択...]

「登録方法を追加する」
→ 「自己登録」を選択

「登録キー」の設定
(任意)

画面下部にある「登録方法を追加する」をクリックで確定

自己登録

自己登録

カスタムインスタンス名

自己登録を許可する

登録キー

グループ登録に使用する

デフォルトの群/当てロール

登録期間

登録期限切れの時に通知する

通知間隔

開始日

終了日

2. moodleを活用する

2.1. 資料の配布

- 授業内で使用する資料を、学生がセルフサービスで調達できるようにする
(レジュメ、パワーポイント、リーディングアサインメント etc.)

The screenshot shows the Moodle interface for a course titled 'Moodleの概要'. The left sidebar contains a navigation menu with options like 'マイホーム', 'サイトページ', and '現在のコース'. The main content area displays a list of documents under the heading 'Moodleの紹介をmoodleの機能を使ってご説明します。'. A red box highlights the document '第1回レジュメ'. A red arrow points from this document to a box labeled '授業へ出席'. Callout bubbles indicate 'クリック' (Click), 'ファイルがダウンロードされる' (File is downloaded), and '学生各自でプリントアウト' (Students print out individually).

例：『第2回』セクションにレジюме（Word形式）を置く

The screenshot shows a Moodle course page for 'TUFS Moodle概要'. The left sidebar contains a navigation menu with '現在のコース' (Current Course) expanded to show 'Moodle概要' (Moodle Overview) and its sub-items: '参加者' (Participants), 'レポート' (Reports), '一般' (General), '第1回' (Lesson 1), '第2回' (Lesson 2), '第3回' (Lesson 3), '第4回' (Lesson 4), 'コースの作成' (Course Creation), '活動またはリソースの追加について' (About Adding Activities or Resources), '課題の提示' (Assignment Submission), '課題の提示学生からの見え方' (Assignment Submission from Student View), 'トピック 9' (Topic 9), 'トピック 10' (Topic 10), 'トピック 11' (Topic 11), 'トピック 12' (Topic 12), and 'マイコース' (My Course). The main content area shows a list of sections: '第1回' (Lesson 1) with a '第1回レジюме' (Lesson 1 Summary) resource, and '第2回' (Lesson 2) which is currently empty. A red dashed box highlights the '第2回' section, and a red circle highlights the '+ 活動またはリソースを追加する' (Add Activity or Resource) button for this section. A callout bubble points to this button with the text: '① 「活動またはリソースを追加する」をクリック' (1. Click 'Add Activity or Resource').

① 「活動またはリソースを追加する」をクリック

例：『第2回』セクションにレジユメ（Word形式）を置く（つづき）

② 「ファイル」をクリック

③ 「追加」をクリック

活動またはリソースを追加する

活動

- SCORM パッケージ
- Wiki
- チャット
- データベース
- フォーラム
- レッスン
- ワークショップ
- 課題
- 外部ツール
- 出欠
- 小テスト
- 調査
- 投票
- 用語集

リソース

- IMSコンテンツパッケージ
- URI
- ファイル
- ファイル
- ブック
- ペーパー

ファイルモジュールにおいて、教師はコースリソースとしてファイルを提供することができます。可能な場合、ファイルはコースインターフェース内に表示されます。そうでない場合、学生にファイルのダウンロードが促されます。例えばHTMLページイメージまたはフラッシュオブジェクトを埋め込むことができるように、ファイルモジュールではファイルの組み込みがサポートされます。

ファイルを開くために、学生は自分のコンピュータに適切なソフトウェアをインストールする必要があります。

ファイルモジュールは下記のように使用することができます：

- クラスで実施するプレゼンテーションの共有のため
- コースリソースとしてミニウェブサイトを含むため
- 特定のソフトウェアプログラムの下書きファイル（例 Photoshop .psd）を提供して、学生が編集および評価のために提出できるようにするため

詳細情報

追加 キャンセル

例：『第2回』セクションにレジюме（Word形式）を置く（つづき）

TUFS

Home ▶ Moodleの概要

ナビゲーション

Home

- マイホーム
- サイトページ
- マイプロフィール
- 現在のコース
 - Moodleの概要
 - 参加者
 - レポート
 - 一般
 - 第1回
 - 第2回
 - 第3回
 - 第4回
 - コースの作成
 - 活動またはリソースの追加について
 - 課題の提示
 - 課題の提示学生からの見え方
 - トピック 9
 - トピック 10
 - トピック 11
 - トピック 12
- マイコース

設定

- コース管理

Moodleの概要

新しいファイル を 第2回 に追加

一般

名称* 第2回レジюме

説明* 第2回のレジюмеです。

HTMLフォーマット

コースページに説明を表示する

コンテンツ

ファイルを選択する

追加 ... フォルダを作成する

ファイル

ここにドラッグ&ドロップして、ファイルを追加することができます。

④ファイルの「名称」と「説明」を入力

チェックを入れておくと「説明」が学生からも見られる

例：『第2回』セクションにレジюме（Word形式）を置く（つづき）

⑤ アップしたいファイル
を呼び出す

⑥ ファイルをクリックしたまま、所定の
場所まで持ってくる

MOODLEの検索

整理 開く 共有 印刷 電子メールで送信する 書き込む

お気に入り
ダウンロード
デスクトップ
最近表示した場所

ライブラリ
ドキュメント
ピクチャ
ビデオ
ミュージック

ホームグループ

コンピューター
HP (C:)
FACTORY_IMAGE (D:)

ドキュメント ライブラリ 並べ替え: フォルダー

MOODLE

名前	更新日時	種類
第3回レジюме.doc	2013/04/23 2:10	Mic
第2回レジюме.doc	2013/04/23 2:10	Mic
第1回レジюме.doc	2013/04/23 2:04	Mic

第2回レジюме.doc 更新日時: 2013/04/23 2:10 タグ: タグの追加
Microsoft Office Word 97-2003 文書 作成者: KSE

新しいファイルの最大サイズ: 950MB

追加 ... フォルダを作成する

ファイル

ここにドラッグ&ドロップして、ファイルを追加することができます。

オプション

表示 自動

拡張要素を表示する

例：『第2回』セクションにレジユメ（Word形式）を置く（つづき）

The screenshot shows a course management interface. On the left is a navigation menu with options like '課題の提示学生からの見え方', 'トピック 9-12', 'マイコース', '設定', 'コース管理', 'バックアップ', 'リストア', 'インポート', '公開', 'リセット', '問題バンク', 'ロールを切り替える...', and 'マイプロフィール設定'. Below the menu is a 'ブロックを追加する' section with a '追加...' dropdown. The main area is titled 'コンテンツ' and 'ファイルを選択する'. It shows a file upload interface with buttons for '追加...', 'フォルダを作成する', and 'すべてをダウンロードする'. A file named '第2回レジユメ.doc' is shown with a Word icon. Below this is the 'オプション' section with settings for '表示' (set to '自動'), 'サイズを表示する', 'タイプを表示する', 'ページ名を表示する', and 'ページ説明を表示する' (checked). The 'モジュール共通設定' section has '可視性' set to '表示' and an 'IDナンバー' field. At the bottom, three buttons are visible: '保存してコースに戻る', '保存して表示する', and 'キャンセル'. The first two buttons are circled in red. A red asterisk at the bottom left indicates that marked files are not yet downloaded.

⑦ここにファイルが表示されるのを確認
（表示まで数秒かかります）

⑧「保存してコース
に戻る」または「保
存して表示する」を
クリックで、アップ
ロード完了

*マークが付けられたファイルは必ずダウンロードです。

2.2. 課題の提出指示

- レポート等の課題をオンラインで提出
- だれがいつ提出したか、一目で把握することが可能

例：『第3回』セクションに課題を設定する

The screenshot displays a list of course sections. Each section includes a title (e.g., 第1回), a description, a document icon, and a button labeled '+活動またはリソースを追加する'. The 第3回 section is highlighted with a red dashed border, and its corresponding button is circled in red.

① 「活動またはリソースを追加する」をクリック

例：『第3回』セクションに課題を設定する（つづき）

活動またはリソースを追加する

活動

- SCORMパッケージ
- Wiki
- チャット
- データベース
- フォーラム
- レッスン
- ワークショップ
- 課題**
- 出欠
- 小テスト
- 調査
- 投票
- 用語集

リソース

- IMSコンテンツパッケージ
- URI
- ファイル
- フォルダ
- ブック
- ページ
- ラベル

課題活動モジュールにおいて、教師はタスクの伝達、作業の収集、評点およびフィードバックを提供することができます。

学生はワードプロセッサで処理したドキュメント、スプレッドシート、イメージ、オーディオまたはビデオクリップのようなデジタルコンテンツ（ファイル）を提出することができます。代わりに、または加えて、テキストエディタへのテキストの直接入力を学生に求めることができます。アートワークのように学生は「美術館」を思い出させる課題をオフラインで完了させるために使用することもできます。この場合、デジタルコンテンツを必要としません。学生は個人またはグループのメンバーとして、課題を提出することができます。

課題をレビューする場合、評定した学生の提出物、コメントを付けたドキュメント、口語のオーディオフィードバックのようにフィードバックコメントを残したり、ファイルをアップロードすることができます。課題は数字またはカスタム評価尺度、ルーブリックの高度な評価方法を使って評定することができます。最終評点は評定表に記録されます。

[詳細情報](#)

追加 キャンセル

② 「課題」をクリック

③ 「追加」をクリック

例：『第3回』セクションに課題を設定する（つづき）



Home ▶ Moodle概要

ナビゲーション

- Home
 - マイホーム
 - サイトページ
 - マイプロフィール
 - 現在のコース
 - Moodle概要
 - 参加者
 - レポート
 - 一般
 - 課題の提示
 - 課題の提示学生からの見え方
 - トピック 3
 - コースの作成
 - トピック 5
 - 活動またはリソースの追加について
 - トピック 7
 - トピック 8
 - 第1回
 - 第2回
 - 第3回
 - マイコース

Moodleの概要

新しい課題を第3回に追加

一般

課題名* 中間レポート

課題説明* 説明をここに入力します。
(例: XXXXXIについて、参考文献での指摘や実例を挙げながら、自分なりにまとめること。)

HTMLフォーマット

コースページに説明を表示する

④ 「課題名」と「説明」を入力

チェックを入れておくと「説明」がコースページ上からも見られる

課題設定

開始日時 23 4月 2013 03 45 Yes

終了日時 30 4月 2013 03 45 Yes

遮断日時 30 4月 2013 03 45 Yes

例：『第3回』セクションに課題を設定する（つづき）

課題設定

開始日時	23	4月	2013	08	00	<input checked="" type="checkbox"/> Yes
終了日時	30	4月	2013	23	55	<input checked="" type="checkbox"/> Yes
遮断日時	30	4月	2013	03	45	<input type="checkbox"/> Yes

常に課題期間を表示する Yes

学生に提出ボタンのクリックを求める No

学生に提出同意書の承諾を求める No

設定者に提出を通知する Yes

提出遅延に関して、設定者に通知する Yes

学生がグループで提出する No

グループメンバーすべて提出を必要とする No

学生グループのグループ なし

ブラインド評価 **ブラインド評価**

提出設定

オンラインテキスト

ファイル提出 Yes

最大アップロードファイル 1

詳細は各項目の「？」ボタンを参照

⑤提出期間を設定（5分刻みで設定可能）

期限後の提出も許可の場合、「遮断日時」のチェックを外しておく

その他詳細設定（再提出による原稿差し替えを認めるか、等）

例：『第3回』セクションに課題を設定する（つづき）

提出設定

オンラインテキスト

ファイル提出

最大アップロードファイル数

最大提出サイズ

提出コメント

フィードバック設定

フィードバックコメント

オフライン評価ワークシート

フィードバックファイル

評点

評点

評価方法

評価カテゴリ

モジュール共通設定

グループモード

可視性

IDナンバー

* マークが付けられたフィールドは必須入力フィールドです。

評価・採点した課題を moodle を介して学生に返却（フィードバック）することも可能です（今回、詳細については割愛）

⑥「保存してコースに戻る」または「保存して表示する」をクリックで、課題の設定完了

例：『第3回』セクションに課題を設定する（つづき）

The screenshot displays a course management interface with three sections. Each section has a title, a description, and a list of tasks. The 第3回 section is highlighted with a red circle around the '中間レポート' task.

- 第1回**
授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。
第1回レジュメ
- 第2回**
授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。
第2回レジュメ
- 第3回**
授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。
中間レポート

「第3回」のセクションに課題が追加されました

2.3.「フォーラム」(意見交換の場)

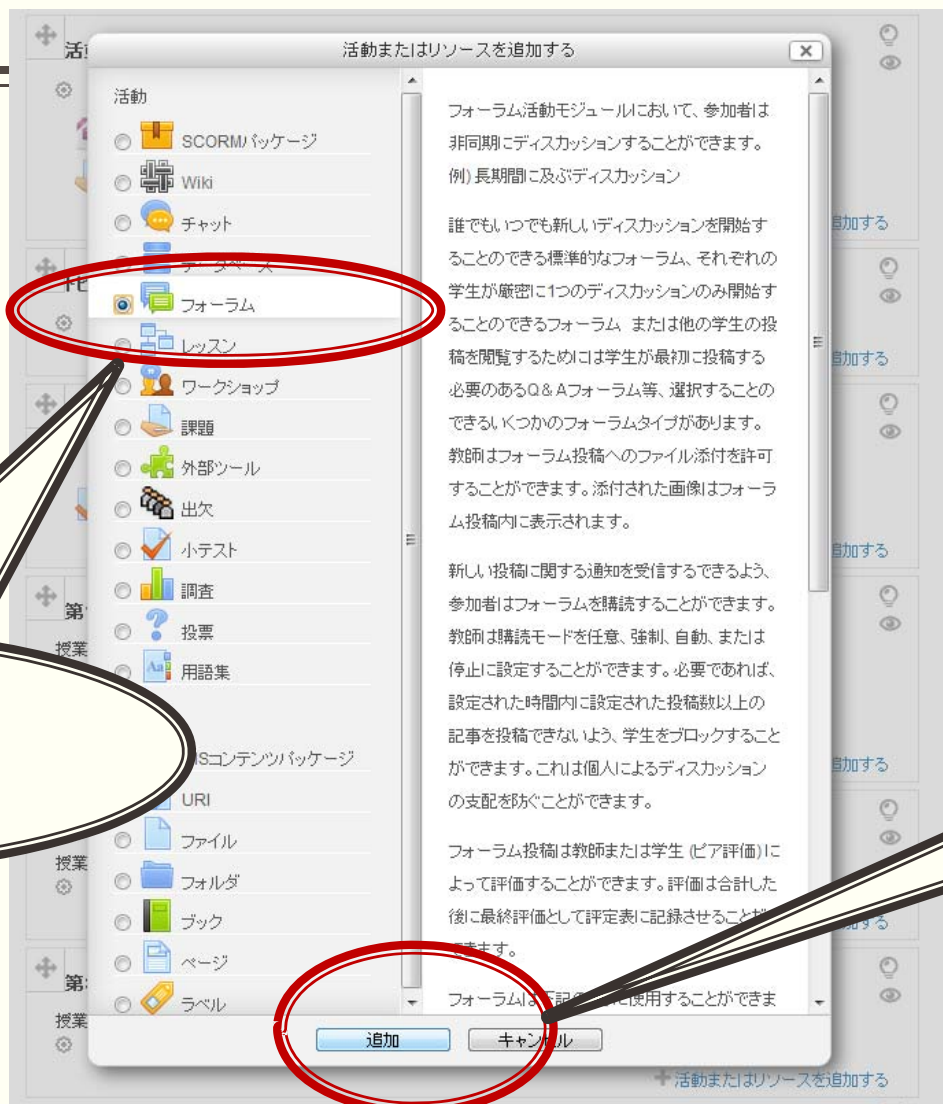
- 学生にmoodle上でディスカッションさせたり、質問やコメントを投稿させたりすることが可能

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する

The screenshot displays three course sections: '第1回', '第2回', and '第3回'. Each section contains a summary of the lecture and a '第X回レジュメ' (Lecture X Summary) resource. At the bottom right of each section is a blue button labeled '+活動またはリソースを追加する' (Add activity or resource). The button for the '第3回' section is highlighted with a red dashed rectangular box, and a red circle is drawn around the text of this button. A speech bubble points from this button to the right.

①「活動またはリソースを追加する」をクリック

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する（つづき）



② 「フォーラム」
をクリック

③ 「追加」を
クリック

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する（つづき）

The screenshot shows the Moodle administration interface for creating a new forum. The main content area is titled "新しいフォーラムを第3回に追加" (Add new forum to section 3). The "一般" (General) settings section is highlighted with a red oval. The "フォーラム名" (Forum name) field contains "前回の授業に関する質問やコメント" (Questions and comments related to the previous lesson). The "フォーラムタイプ" (Forum type) dropdown is set to "一般利用のための標準フォーラム" (Standard forum for general use). The "説明" (Description) field contains "ここに説明を入力します (例: 前回の授業に関する質問やコメントを受け付けます。)" (Enter description here (example: accept questions and comments related to the previous lesson)). Other settings include "HTMLフォーマット" (HTML format), "コースページに説明を表示する" (Display description on course page), "購読モード" (Subscription mode) set to "任意購読" (Optional subscription), "このフォーラムを未読管理しますか?" (Do you want to manage unread posts for this forum?) set to "任意" (Optional), "最大添付ファイルサイズ" (Maximum attachment file size) set to "500KB", and "最大添付ファイル数" (Maximum number of attachments) set to "9".

④フォーラムの「名称」と「説明」を入力

【任意】フォーラムのタイプを5つの中から選択
(初期設定は「標準フォーラム」)

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する（つづき）

⑤ 「保存してコースに戻る」または「保存して表示する」をクリックで、フォーラムの設定完了

「第3回」のセクションにフォーラムが追加されました

最大添付ファイルサイズ 500KB
最大添付ファイル数 9

ブロック期間 ? ブロックしない
ブロックまでの投稿閾値 ? 0
警告までの投稿閾値 ? 0

評点
評価カテゴリ ? カテゴリなし

評価
評価可能なバージョン設定済みロール ?
総計タイプ ? 評価なし
評価尺度 ? 評価尺度: 分離・関連認識
アイテム評価をこの日付範囲内に限定する
From 23 4月 2013 04 35
To 23 4月 2013 04 35

モジュール共通設定
グループモード ? グループなし
可視性 ? 表示
IDナンバー ?

授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。
+ 活動またはリソースを追加する

第3回
授業の要約などを必要に応じてここに入力できます。
前の授業に関する質問やコメント
+ 活動またはリソースを追加する

*マークが付けられたフィールドは必須入力フィールドです。

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する（つづき）
★ ディスカッショントピックを設けてディスカッションを開始する

The screenshot shows a Moodle forum page for 'TUFS Moodleの概要'. The breadcrumb trail is 'Home > Moodle概要 > 第3回 > 前回の授業に関する質問やコメント'. A search bar is visible in the top right. On the left, a navigation menu includes 'マイホーム', 'サイトページ', 'マイプロフィール', and '現在のコース' with a sub-menu for 'Moodle概要' containing '参加者', 'レポート', '一般', and '課題の提示'. The main content area has a text input field with the placeholder 'ここに説明を入力します (例: 前回の授業に関する質問やコメントを受け付けます。)' and a 'ブロックを追加する' button. Below the input field, the button 'ディスカッショントピックを追加する' is circled in red. A callout bubble points to this button with the text: ⑥ 「ディスカッショントピックを追加する」をクリック. Below the button, it says '(このフォーラムには、まだディスカッショントピックがありません。)'.

あなたの新しいディスカッショントピック

題名* 質問やコメント

メッセージ*

ここに質問やコメントを自由に投稿してください。
必要であれば、各自で新たなディスカッショントピックを立てても構いません。「ディスカッショントピックを追加する」をクリックすると独立した新たなスレッドを作ることができます。

Moodleオートフォーマット

メール購読 ⓘ

このフォーラムの投稿をメール購読しない

添付ファイル ⓘ

新しいファイルの最大サイズ: 500KB / 最大添付: 9

追加 ...

ファイル

ここにドラッグ&ドロップして、ファイルを追加することができます。

すぐにメール送信する

フォーラムに投稿する

⑦ 「題名」と「メッセージ」を入力

ファイルの添付も可能です

⑧ 「フォーラムに投稿する」をクリックで、フォーラムへの投稿が完了

例：『第3回』セクションに「フォーラム」を設定する（つづき）

The screenshot shows a Moodle forum page. The header includes the TUFS logo and the page title "Moodleの概要". The breadcrumb trail is "Home > Moodle概要 > 第3回 > 前回の授業に関する質問やコメント". A search bar for forums is visible. The main content area has a text input field with a placeholder "ここに説明を入力します (例: 前回の授業に関する質問やコメントを受け付けます。)". Below this is a "Discussion topic added" button. A table lists discussion topics, with the first one circled in red. The table has columns for "Discussion", "Start of Discussion", "Replies", and "Latest Post". The first row shows "質問やコメント", a user profile picture, "0" replies, and a timestamp "2013年 04月 23日(火) 09:10". A speech bubble points to this row with the text "ディスカッショントピックが投稿されました".

ディスカッション	ディスカッションの開始	返信	最新の投稿
質問やコメント		0	2013年 04月 23日(火) 09:10

ディスカッショントピックが投稿されました

2.4. 小テストをつくる

- 注意 1 : Moodle上では、小テストは「活動」の下位分類の1つである
- 注意 2 : 小テストはあたかも 1 つのフォルダとして機能し、問題をそのフォルダの中に作成する
これにより、問題の加減や順番の変更が容易になる

- Moodleで標準搭載されている、作成可能な問題タイプの例
 - /×問題
 - 穴埋め問題
 - 作文問題
 - 多肢選択問題

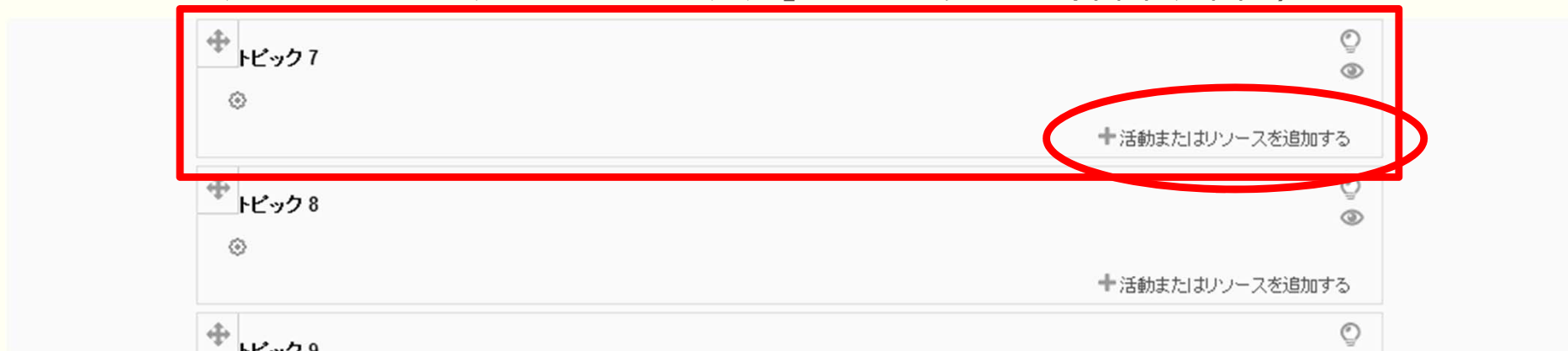
2.4.1. 編集モードを開始し、小テストを配置する場所を選ぶ

- ログイン後、画面左の「ナビゲーション」ブロックにある「マイコース」から、問題を作成したいコースを選んでクリックする。そして、画面上のナビゲーションバーの右端にある「編集モードの開始」をクリックする（下図、丸囲み）。

The screenshot shows the Moodle user interface. On the left is a navigation menu with the following items: Home, マイホーム, サイトページ, マイプロフィール, 現在のコース, Moodle概要 (expanded), 参加者, レポート, 一般, コースの作成, 活動またはリソースの追加について, 課題の提示, and 課題の提出待ち. The main content area is titled 'Moodleの概要' and contains a list of links: ニュースフォーラム (with sub-link 一般ニュースとお知らせ), TUFs Moodleに対する要望, 出欠, and 作成途中マニュアル置き場. On the right side, there is a search bar for forums, a '最新ニュース' section with two entries from 03月13日, and a '直近イベント' section. The button '編集モードの開始' (Start editing mode) is circled in red in the top right corner of the main content area.

2.4.2. 「活動」から「小テスト」を選び、名前等を入力する

- コース内に並んでいるセクション（下図の「トピック7」や「トピック8」にあたる部分）のうち、問題を配置したいセクションに対応している「活動またはリソースの追加」リンクをクリックする（下図、丸囲み）。



- 「活動またはリソースを追加する」ウインドウが表示されるので、その中の「小テスト」をクリックし、「追加」ボタンをクリックする。
- 「小テスト」の「名前」を必ず入力する。
 - 小テストの開始時期、制限時間、受験後に正解を表示するか、といった多くの項目を設定できる。
 - すべての項目は後から設定しなおすことができる。
- 作業を進めるために、このページの最下部にある「保存して表示する」ボタンをクリックする。

2.4.3. 「小テスト」を構成する「問題」を作成する

- 「小テストを編集する」ボタンをクリックする（下図、丸囲み）。



The screenshot shows a Moodle course page for 'TUFS Moodleの概要'. The breadcrumb trail is 'Home > Moodle概要 > トピック7 > この部分が小テストの名称です。 > インフォメーション'. On the left, a navigation menu includes 'Home', 'マイホーム', 'サイトページ', 'マイプロフィール', '現在のコース', 'Moodle概要', '参加者', and 'レポート'. The main content area has a header 'この部分が小テストの名称です。' and a text box containing 'この部分には、学生がこの小テストを受験する前に見ることができる「説明」を入力できます。'. Below this, it says '評価方法: 最高評点' and '問題が追加されていません。'. A button labeled '小テストを編集する' is circled in red. Other buttons include 'コースに戻る' and 'ブロックを追加する' (with a '追加...' dropdown).

- 「問題を追加する」ボタンをクリックする。
- 「追加する問題タイプを選択する」ウィンドウが表示されるので、問題タイプを選択し、「次へ」をクリックする。

この手順説明では、○/×問題を選択

2.4.4. 「○/×問題」を作成する

- 「問題名」を必ず入力する。
- 「問題テキスト」に問題文を入力する。
例えば、「東京ではなく、パリが日本の首都である。」
- 「正解」のメニューをクリックし、この問題の正解を「○」にするか「×」にするか選ぶ。
例えば、「東京ではなく、パリが日本の首都である。」という問題の正解として、「×」を選ぶ
- 作業を進めるために、このページの最下部にある「変更を保存する」をクリックする。

2.4.5. 問題の順番を変えたり、問題を加えたりする

- 複数の「問題」を作成すると、「問題」の順番を変更できる「矢印」が表示される（下図、丸囲み）。
- 一度「問題」を作成しておけば「問題バンク」に保存されるので、例えば、別の「小テスト」に同じ問題を簡単に加えることができる（下図右、四角囲み）。

小テストの編集: この部分が小テストの名称です。 ⓘ 小テスト作成の基本的な考え方

合計評点: 2.00 | 問題: 2 | この小テストは公開されています。

最大評点: 10.00 保存

ページ 1

1	o/x問題(1) 問題文: 東京ではなく、パリが...	評点: 1	保存	↓	✕	
2	o/x問題(2) 問題文: フランスの首都は東京...	評点: 1	保存	↑	↓	✕

問題を追加する... ランダム問題を追加する... ⓘ

ここにページを追加する

ページ 2

空のページ

問題を追加する... ランダム問題を追加する... ⓘ

ここにページを追加する

問題バンクコンテンツ 非表示

カテゴリ: Moodle概要 のデフォルト
コンテキスト「Moodle概要」で共有される問題のデフォルトカテゴリ

カテゴリを選択してください:
Moodle概要 のデフォルト (2)

新しい問題を作成する...

問題
<< <input type="checkbox"/> o/x問題(1) 問題文: 東京ではなく、パリが...
<< <input type="checkbox"/> o/x問題(2) 問題文: フランスの首都は東京...

選択したものを:
◀ 小テストに追加する 削除 移動 >>

Moodle概要 のデフォルト (2)

カテゴリからランダム問題を追加する:
1 ▼ 問のランダム問題を追加する 小テストに追加する

ⓘ

サブカテゴリからも問題を表示する
 古い問題も表示する